

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査 鴻巣市の結果の概要

教科に関する調査から（小学校）

※各教科の問題内容ごとの埼玉県平均正答率と本市平均正答率を比較し、本市平均正答率の方が高い問題内容は成果として示しました。同じく本市平均正答率の方が低い問題内容は課題として示しました。

【小学校4年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	65.3	66.1
埼玉県	63.6	63.9

【国語の成果】「文章中の語句が指す内容を抜き出す」「国語辞典に出てくる順番に言葉を並び替える」等
 【国語の課題】「指示語の示す内容を文章中から抜き出す」「発表内容の構成について説明したものうち、適切なものを選択する」等
 【算数の成果】「表から、資料の特徴を読み取る」「図書館にいた時間を求める」等
 【算数の課題】「正三角形をしきつめた図形の中にある正三角形の数を求める」「長さの単位についてまとめた図を完成させる」等

【小学校5年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	63.7	65.2
埼玉県	62.7	63.0

【国語の成果】「漢字の読み方が異なる熟語を選択する」「登場人物の心情の原因として適切でないものを選択する」等
 【国語の課題】「指示語の示す内容を文章中から抜き出す」「文章の内容についてまとめた表にあてはまる言葉を選択する」等
 【算数の成果】「図形の面積を計算する式に対応するように線を引く」「あるデータを折れ線グラフに表したものとして、正しいものを選ぶ」等
 【算数の課題】「1組の三角定規を組み合わせた図で、ある場所の角度を求める」「台形を並べたときの数と周長を△と□の式に表す」等

【小学校6年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	算 数
鴻巣市	61.7	57.2
埼玉県	60.8	56.5

【国語の成果】「登場人物がどのような人物とされているかをまとめた文にあてはまる言葉を文章中から抜き出す。」「インタビュー結果を発表するときの話の構成に合う資料を選択し、並び替える」等
 【国語の課題】「文の主語を抜き出す」「指示語の示す内容を文章中から抜き出す」等
 【算数の成果】「異分母の分数のたし算を計算する」「1立方メートルが何立方センチメートルであるかを、一辺の長さをもとに求める」等
 【算数の課題】「三角柱の展開図において、見取り図の線分が展開図のどの部分に対応するか答える」「アメリカの人口密度の式を完成させる」等

教科に関する調査から（中学校）

※各教科の問題内容ごとの埼玉県平均正答率と本市平均正答率を比較し、本市平均正答率の方が高い問題内容は成果として示しました。同じく本市平均正答率の方が低い問題内容は課題として示しました。

【中学校1年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較		
	国 語	数 学
鴻巣市	65.5	58.7
埼玉県	63.8	56.4

【国語の成果】「同じ読みの漢字を選択する（訓）」「発表で見せるスライドを適切な順番に並べ替える」等
【国語の課題】「被修飾語を選択する」「古文と現代語訳に書かれていることとして適切でないものを選択する」等
【数学の成果】「かっこを含む四則混合の混じった計算をする」「雷が光ってから雷の音が鳴るまでの時間と距離の関係を表す式を書く」等
【数学の課題】「組み合わせが何通りあるか求める」「データを見て、最頻値として適切なものを選ぶ」等

【中学校2年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較			
	国 語	数 学	英 語
鴻巣市	63.4	59.6	54.4
埼玉県	60.2	59.0	53.3

【国語の成果】「同じ漢字が使われているものを選択する（音）」「一文の中から体言をすべて選択する」等
【国語の課題】「同じ音訓の読みの組み合わせの二字熟語を選択する」「文の内容を説明したものとして適切なものを選択する」等
【数学の成果】「球の表面積を求める式として適切なものを選ぶ」「四角形を n 個並べて4本ずつ囲んだときに、使われているマッチ棒の本数の説明として正しいものを選ぶ」等
【数学の課題】「比例式を解く」「自然数を選ぶ」等
【英語の成果】「曜日と時間を聞き、正しい絵を選ぶ」「日常的な話題について相手からの質問に答える文を作る」等
【英語の課題】「英文が完成するように、（ ）に当てはまる正しい英語（名詞）を選ぶ」「疑問詞を用いた英文の正しい語順を選ぶ」等

【中学校3年生】

鴻巣市と埼玉県の平均正答率比較			
	国 語	数 学	英 語
鴻巣市	56.6	62.3	52.5
埼玉県	55.5	60.8	50.4

【国語の成果】「他と品詞が違うものを選択する」「登場人物の心情を説明した一文の空欄にあてはまる言葉を文章中から抜き出す」等
【国語の課題】「ある事柄について文章で述べられていることとして適切なものを選択する」「司会が行った工夫として適切なものを選択する」等
【数学の成果】「カーブがあるトラックのスタートラインの位置をずらす距離を選ぶ」「与えられた証明の空欄にあてはまる言葉や式を選ぶ」等
【数学の課題】「あるゲームをしたとき、ひきわけになる確率を求める」「ある多項式の次数を選ぶ」等
【英語の成果】「英文が完成するように、（ ）に当てはまる正しい英語（前置詞）を選ぶ」「日常的な話題について相手からの質問に答える文を作る」等
【英語の課題】「進行形の否定文の正しい語順を選ぶ」「英語の文章を読んで、人物の行動を表す選択肢を選ぶ」等

質問紙調査から（一部抜粋）（小・中学校）

* 「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」を選んだ児童生徒の割合（%）

* 1・2の質問項目については、R4県学調より質問の形式が変更され、複数の選択肢から当てはまるものを選択する形（複数回答可）となりました。

* 質問項目は、内容は同じものの、学年に応じて文言が異なる場合があります。ここでは、文言が異なる場合、小学4年生の文言を使用しています。

（例：質問項目6について）小4 相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができますか？
中1 誰に対しても進んであいさつをすることができますか？

1 あなたが勉強する理由は何ですか。※複数回答

（1）勉強することが楽しい、好きだから

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	29.6	21.3	22.6	14.2	11.7	10.6
県平均値	27.3	20.0	17.3	14.8	10.4	9.8

（2）勉強する理由について、将来、役に立つから

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	75.6	76.3	80.0	78.8	70.9	60.7
県平均値	70.2	72.1	76.1	73.7	65.2	58.5

【考察】質問項目1（1）については、学年が上がるにつれ肯定的な意見の割合は下がっていますが、中1を除き、県の割合を上回っています。質問項目1（2）についても、全学年で高い割合を示しており、小6をピークに減少傾向が見られます。学習に対して前向きに捉えています。受験を意識した学習や抽象度が高まった学習により、勉強する意義が進学へシフトしていると考えられます。「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善をさらに推進し、児童生徒に生涯学習としての「学ぶ意義」を更に実感できる学習指導の充実が重要と考えます。

2（前学年の）学級での生活は楽しかったですか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	93.7	92.1	93.1	89.5	92.5	92.5
県平均値	93.6	91.2	90.0	91.0	91.5	90.4

3（前学年の）学級は落ち着いて学習する様子でしたか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	85.8	78.5	82.6	72.1	79.7	79.4
県平均値	82.7	76.0	73.2	71.5	71.7	77.6

【考察】質問項目2は中1で県平均値を下回ったものの、他の学年は県平均を上回り、質問項目3は全学年で、県平均値を上回りました。全ての学年で約9割の児童生徒が学級での生活は楽しいと回答しており、学校生活への満足度は高いものと考えます。

4 自分にはよいところがあると思いますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	80.7	80.3	79.6	80.5	74.8	75.0
県平均値	79.9	79.0	77.9	76.2	71.9	74.8

5 将来の夢や目標を持っていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	88.9	87.3	86.4	79.0	72.2	70.8
県平均値	86.8	86.4	81.9	80.2	70.4	68.1

【考察】質問項目4については、すべての学年で県平均値を上回っています。今後も、自己肯定感や自尊感情を高める指導を継続的・組織的に進めることが大切であると考えます。質問項目5については中1以外の学年で県平均値を上回っており、小中接続における進路指導・キャリア教育の充実や、小中9年間のつながりを意識した系統的な指導を行うことが重要であると考えます。

6 相手の顔を見て、はっきりあいさつをすることができますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	82.4	80.6	85.2	84.4	87.3	86.7
県平均値	80.3	77.4	77.7	82.6	83.1	84.5

7 相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができていますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	89.5	85.4	87.3	90.1	92.2	91.4
県平均値	86.4	84.7	85.1	88.7	89.9	90.2

8 進んで掃除をし、自分の担当場所をきれいにすることができますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	91.9	86.8	89.9	88.0	88.9	88.3
県平均値	91.8	89.2	87.9	87.4	86.8	87.2

【考察】質問項目6・7は、全ての学年で県平均値を上回り、質問項目8では、小5以外の学年で県平均値を上回っています。日頃からのあいさつの励行、道徳教育の充実及び、学校、家庭、地域社会とのつながりの中で、児童生徒に豊かな心が育まれているものと考えます。

9 先生の話や友達の発表をしっかりと聞き、発表することができますか？

	小4	小5	小6	中1	中2	中3
市平均値	83.7	79.1	80.6	81.8	83.5	82.1
県平均値	80.8	77.3	74.4	79.0	77.7	78.7

【考察】質問項目9については、すべての学年が県平均値を上回っています。引き続き、学習指導において、相手の考えを適切に受け止め、一人一人が考える時間を十分に確保し、自分の考えをもって他者と交流することで、考えを深めていく「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を充実させることが重要であると考えます。

学力分析データから（小・中学校）

【学力が伸びた児童生徒の割合（％）について】（国語）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市	85.0	80.4	64.7	65.2	56.4
埼玉県	80.2	77.7	60.5	58.8	55.6

【学力が伸びた児童生徒の割合（％）について】（算数・数学）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市	73.1	57.1	61.4	59.2	61.6
埼玉県	67.0	57.7	58.9	62.6	65.2

【学力が伸びた児童生徒の割合（％）について】（英語）

	小4→小5	小5→小6	小6→中1	中1→中2	中2→中3
鴻巣市					69.0
埼玉県					68.7

【考察】「国語」については全ての学年で、県平均を上回り、英語も同様であった。一方で「算数・数学」については上記「教科に関する調査」とおり、すべての学年で学力平均は県を上回りましたが、学力が伸びた児童・生徒の割合には課題が見られました。今度とも、算数・数学科を中心とした児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばすため学習指導の工夫・改善の充実が重要であると考えます。